

9 商業

| | | | | | | | |
|-------|---------------------------|-----|---|-----|------|-----------------------------|---------|
| 科目名 | 情報処理 | 単位数 | 3 | 学年 | 第1学年 | 科 コース | 総合ビジネス科 |
| 使用教科書 | 情報処理 Progressive Commerce | | | 副教材 | | Excel で学ぶ全商情報処理検定テキスト 3級 | |

学習の到達目標

1、ビジネスに関する情報を収集・処理・分析し、表現する知識と技術を取得させ、情報の意義や役割について理解させるとともに、ビジネスの諸活動において情報を主体的に活用する能力を育てる。

学習計画

| 月 | 単元 | 学習内容及びねらい |
|-------------|----|-------------------------------------------------------------------------------|
| 一 学 期 | 4 | 1、情報の活用と情報モラル (1) ビジネスと情報 ・情報の意義と役割 ・ビジネスとコンピュータ ・情報システム |
| | 5 | 中間試験 |
| | 6 | (2) 情報モラル ・情報セキュリティに関する法律とモラル ・インターネットのモラルとマナー ・個人情報の保護 ・知的財産の保護 |
| | 7 | (3) ハードウェアとソフトウェア ・ハードウェア ・ソフトウェア |
| | | 2、情報通信ネットワークとセキュリティ管理 (1) 情報通信ネットワークの概要 (2) ビジネス情報の検索と収集 |
| | | 期末試験 (情報処理技能検定) |
| | | |
| 二 学 期 | 9 | 2、情報通信ネットワークとセキュリティ管理 (3) ビジネス情報の受信と発信 (4) セキュリティ管理の基礎 |
| | 10 | 中間試験 |
| | 11 | 3、ビジネス情報の処理と分析 (1) 基本的な表の作成 1. ビジネスにおける表計算ソフトウェアの利用 2. データの入力と計算式の設定 |
| | 12 | (2) 関数を利用した表の作成 1. 基本的な関数 2. よく使う関数 (3) グラフの作成 期末試験 (情報処理技能検定) |
| 三 学 期 | 1 | (授業) ・表計算ソフトを活用し、目的に応じて情報を整理・検索・抽出し表現するための技法を習得する。 |
| | 2 | (実習) ・模擬問題を使い、関数を利用した表の作成 (検定試験2級レベル) |
| | 3 | 学年末試験 |

学習評価

1. 定期試験・小テスト・課題の提出状況・授業態度・検定試験などを総合的に評価する。